

JHL NEWS

No.12

2012年1月30日

●発行●
日本ハンドボールリーグ委員会
委員長・高村 誠一
東京都渋谷区神南1-1-1
電話 03-3481-2494

北國が首位を堅持、オムロンが再び2位浮上

～第36回日本ハンドボールリーグ・第11週～

第36回日本ハンドボールリーグ・第11週は1月28、29日に三重などで女子3試合が行われ、首位をひた走る北國銀行が4位のソニーセミコンダクタに24-19と快勝した一方で、2位につけていた広島メイプルレッズは3位のオムロンに16-25と完敗、三重バイオレットアイリスはHC名古屋を1点差で退けた。

28日広島での広島-オムロン戦は、立ち上がりから両チームとも激しいコンタクトで気合い十分のディフェンスを見せ、相手チームの攻撃を封じ込みにかかった。試合はロースコアの展開となり、前半10分4-4の同点からオムロンが藤井の連打で2点リードしたが、広島もGK堂面が好セーブを連発してオムロンの追加点を阻み、高山らの活躍で21分8-7と逆転に成功。前半残り10分を切ったからは抜きつ抜かれつの攻防を繰り返し、12-10とオムロン2点リードで前半を終えた。後半に入り、5分過ぎから金且妍を軸としたオムロンのポストプレーがよく決まり、この試合初めて3点差がついた。広島は早川の奮戦などで必死に食らいついていったが、17分過ぎからオムロンが石立らで4点を連取、22分23-15と一気に抜け出した。その後は、攻撃のリズムを崩してしまった広島に反撃の力はなく、25-16で快勝したオムロンが広島に代わって2位に浮上した。

同日三重での三重-名古屋戦は、名古屋が鈴木、高橋瑛らで前半14分6-3と先行。伊藤、早船の両エースを欠く三重はセットプレーからポストを狙うものの、パスがうまくつながらず、苦しいゲーム展開となった。それでも三重は大山のポストシュート、石黒の速攻などで3点を連取して18分6-6の同点に追いつくと、19分過ぎにも石黒、石坂らで4連取、そのまま主導権をキープして12-10と2点リードで折り返した。後半に入り互いに決め手を欠き、なかなか得点ペースが上がらない展開に。9分14-14、21分には18-18と名古屋が追いつく大接戦となり、残り1分を切った名古屋・細田のシュートでまたもや同点。このまま引き分けかと思われた終了直前、三重はシュートのこぼれ球を拾い上げた石黒がゴールに飛び込んで決勝点を奪い、2勝目をマークした。

29日石川での北國-ソニー戦は、北國が若松の速攻で先制したものの6分過ぎまで攻めきれない状況が続いた。その後、ソニーが錦織のポストシュートで同点に追いつくと試合が動き始め、北國は石野、仲宗根の3連取で先行すればソニーも張素姫、黒木、高橋の3連取で同点に追いつき、一進一退の攻防が展開された。19分過ぎから北國がペースアップ。上町の7mスローを皮切りに後藤の連打などで25分までに6点を連取して12-5と水をあげた。このあとソニーも錦織らで3連取して後半に望みをつないで前半を終了。後半立ち上がり、互いに退場者を出すなど激しい戦いになり、ソニーは山野、黒木らの活躍で12分14-16と2点差まで追いつけた。しかし、地元サポーターの応援を受けた北國は14分から八十島、小野澤、仲宗根で3連取、22分過ぎにも上町、若松、石野で再び3点を連取して22-15と優位に立ち、終盤のソニーの追撃を振り切って5点差で勝利を飾った。

次週も女子3試合が組まれている中で、首位の北國が3位・広島の挑戦を受ける。北國が独走態勢を固めるか、それとも広島が北國の進撃にストップをかけて再び混戦に引き戻すか。オムロン、ソニーは下位相手に手堅く白星ゲットを狙う。



④無敗をキープして首位を快走する北國銀行・八十島⑤ポストプレーで攻撃の軸となったオムロン・金且妍

第12週の日程

2月4日(土)	広島	中区スポーツセンター(広島電鉄広電本社前駅徒歩3分)	14:00～	(女)	広島メイプルレッズ×北國銀行
	熊本	山鹿市鹿央公民館(九州産交バス・山鹿バスセンターより車10分)	14:00～	(女)	オムロン×三重バイオレットアイリス
2月5日(日)	愛媛	西条市総合体育館(JR予讃線伊予西条駅からバス「西条済生会病院」下車徒歩10分)	12:30～	(女)	ソニーセミコンダクタ×HC名古屋

男女個人ランキング 第11週終了現在

《男子》

《女子》

得点王

1 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	79点	(11試合)	1 上町 史織 (北國銀行)	59点	(8試合)
2 東長濱 秀希 (大崎電気)	68点	(11試合)	2 藤井 紫緒 (オムロン)	56点	(8試合)
3 藤山 岳士 (トヨタ紡織九州)	66点	(11試合)	2 山野 由美子 (ソニーセミコンダクタ)	56点	(8試合)
3 野田 祐希 (豊田合成)	66点	(11試合)	4 錦 織 新 (ソニーセミコンダクタ)	37点	(8試合)
5 村山 裕次 (琉球コラソン)	59点	(11試合)	4 高山 智恵 (メイプルレッズ)	37点	(8試合)
6 東長濱 秀作 (湧永製薬)	58点	(11試合)	6 宋 海林 (メイプルレッズ)	36点	(8試合)
6 樋口 睦 (湧永製薬)	58点	(11試合)	7 高田 裕梨 (オムロン)	35点	(8試合)
8 小澤 広太 (大崎電気)	56点	(11試合)	8 石坂 美奈子 (バイオレットアイリス)	33点	(8試合)
9 富田 恭介 (トヨタ車体)	52点	(11試合)	9 石立 真悠子 (オムロン)	32点	(8試合)
9 宮崎 大輔 (大崎電気)	52点	(11試合)	10 張 素 姫 (ソニーセミコンダクタ)	30点	(8試合)
9 切越 巧也 (北陸電力)	52点	(11試合)	10 植垣 暁恵 (メイプルレッズ)	30点	(6試合)
12 佐藤 智仁 (湧永製薬)	51点	(11試合)	12 樋口 真央 (北國銀行)	29点	(6試合)
12 武田 享 (大同特殊鋼)	51点	(11試合)	12 早船 愛子 (バイオレットアイリス)	29点	(8試合)
14 山城 貴志 (大同特殊鋼)	50点	(11試合)	14 早川 志歩 (メイプルレッズ)	28点	(8試合)
15 赤塚 孝治 (北陸電力)	49点	(11試合)	15 八十島 智美 (北國銀行)	26点	(8試合)
			15 新城 明奈 (メイプルレッズ)	26点	(8試合)

フィールド得点

1 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	78点	(11試合)	1 上町 史織 (北國銀行)	43点	(8試合)
2 小澤 広太 (大崎電気)	56点	(11試合)	2 山野 由美子 (ソニーセミコンダクタ)	41点	(8試合)
3 富田 恭介 (トヨタ車体)	52点	(11試合)	3 高山 智恵 (メイプルレッズ)	37点	(8試合)
3 宮崎 大輔 (大崎電気)	52点	(11試合)	3 藤井 紫緒 (オムロン)	37点	(8試合)
3 野田 祐希 (豊田合成)	52点	(11試合)	5 高田 裕梨 (オムロン)	35点	(8試合)
3 村山 裕次 (琉球コラソン)	52点	(11試合)	6 錦 織 新 (ソニーセミコンダクタ)	33点	(8試合)
3 切越 巧也 (北陸電力)	52点	(11試合)	6 石坂 美奈子 (バイオレットアイリス)	33点	(8試合)
8 佐藤 智仁 (湧永製薬)	51点	(11試合)	8 石立 真悠子 (オムロン)	32点	(8試合)
8 武田 享 (大同特殊鋼)	51点	(11試合)	9 張 素 姫 (ソニーセミコンダクタ)	30点	(8試合)
10 山城 貴志 (大同特殊鋼)	50点	(11試合)	9 宋 海林 (メイプルレッズ)	30点	(8試合)

シュート率 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 富田 恭介 (トヨタ車体)	52点/ 68射	0.765	1 錦 織 新 (ソニーセミコンダクタ)	33点/ 44射	0.750
2 山城 貴志 (大同特殊鋼)	50点/ 71射	0.704	2 高山 智恵 (メイプルレッズ)	37点/ 52射	0.712
3 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	78点/112射	0.696	3 高田 裕梨 (オムロン)	35点/ 51射	0.686
4 佐藤 智仁 (湧永製薬)	51点/ 75射	0.680	4 張 素 姫 (ソニーセミコンダクタ)	30点/ 55射	0.545
5 小澤 広太 (大崎電気)	56点/ 89射	0.629	5 上町 史織 (北國銀行)	43点/ 80射	0.538
6 宮崎 大輔 (大崎電気)	52点/ 92射	0.565	6 石立 真悠子 (オムロン)	32点/ 60射	0.533
7 野田 祐希 (豊田合成)	52点/102射	0.510	7 藤井 紫緒 (オムロン)	37点/ 75射	0.493
8 武田 享 (大同特殊鋼)	51点/104射	0.490	8 石坂 美奈子 (バイオレットアイリス)	33点/ 68射	0.485
9 村山 裕次 (琉球コラソン)	52点/112射	0.464	9 山野 由美子 (ソニーセミコンダクタ)	41点/ 90射	0.456
10 切越 巧也 (北陸電力)	52点/121射	0.430	10 宋 海林 (メイプルレッズ)	30点/ 70射	0.429

7mスロー得点

1 東長濱 秀希 (大崎電気)	21点	(11試合)	1 藤井 紫緒 (オムロン)	19点	(8試合)
2 木切倉 真一 (トヨタ車体)	18点	(11試合)	2 上町 史織 (北國銀行)	16点	(8試合)
2 藤山 岳士 (トヨタ紡織九州)	18点	(11試合)	3 山野 由美子 (ソニーセミコンダクタ)	15点	(8試合)
4 野田 祐希 (豊田合成)	14点	(11試合)	4 伊藤 亜衣美 (バイオレットアイリス)	8点	(7試合)
4 東長濱 秀作 (湧永製薬)	14点	(11試合)	5 鈴木 身江子 (H C 名古屋)	7点	(8試合)
			5 阿久田 実咲 (バイオレットアイリス)	7点	(8試合)

7mスロー阻止率 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 内田 武志 (琉球コラソン)	8本/ 19射	0.421	1 堂面 妙子 (メイプルレッズ)	6本/ 15射	0.400
2 松村 昌幸 (湧永製薬)	5本/ 12射	0.417	2 家城 千香 (H C 名古屋)	5本/ 18射	0.278
3 藤堂 聖二 (豊田合成)	4本/ 13射	0.308	3 近藤 澄江 (H C 名古屋)	4本/ 15射	0.267
4 松野 雅崇 (トヨタ紡織九州)	4本/ 17射	0.235	4 藤間 かおり (オムロン)	4本/ 16射	0.250
5 志水 孝行 (湧永製薬)	2本/ 11射	0.182	5 中島 亜樹 (ソニーセミコンダクタ)	4本/ 19射	0.211

第36回日本ハンドボールリーグ成績表 第11週終了 1月29日

順位	男子	大崎電気	大同特殊鋼	トヨタ車体	湧永製菓	トヨタ紡織九州	琉球コラソン	豊田合成	北陸電力	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大崎電気		29 33 ○ ○	28 ●	32 31 ● ○	38 36 ○ ○	33 ○	40 ○	37 43 ○ ○	11	9	0	2	18	380	308	72
2	大同特殊鋼	21 31 ● ●		26 30 △ ○	25 33 ○ ○	33 ○	31 ○	37 ○	37 37 ○ ○	11	8	1	2	17	341	281	60
3	トヨタ車体	31 ○	26 25 △ ●		25 35 ● ○	35 ○	36 35 ○ ○	33 37 ○ ○	43 ○	11	8	1	2	17	361	275	86
4	湧永製菓	33 30 ○ ●	23 29 ● ●	30 27 ○ ●		33 ○	28 ○	26 33 ● ○	37 ○	11	6	0	5	12	329	313	16
5	トヨタ紡織九州	31 24 ● ●	31 ●	33 ●	26 ●		28 21 ○ ●	37 34 ○ ○	34 35 ○ ○	11	5	0	6	10	334	334	0
6	琉球コラソン	28 ●	23 ●	13 23 ● ●	27 ●	24 26 ● ○		26 22 ○ △	26 28 ○ ○	11	4	1	6	9	266	301	-35
7	豊田合成	33 ●	26 ●	32 18 ● ●	27 26 ○ ●	27 28 ● ●	24 22 ● △		25 ○	11	2	1	8	5	288	346	-58
8	北陸電力	25 21 ● ●	18 18 ● ●	15 ●	26 ●	25 29 ● ●	21 22 ● ●	21 ●		11	0	0	11	0	241	382	-141
		37 43	37 37	43	37	34 35	26 28	25									

順位	女子	北國銀行	オムロン	広島メイプルレッズ	ソニーセミコンダクタ	三重バイオレットアイリス	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	北國銀行		21 27 △ ○	29 ○	34 24 ○ ○	38 ○	39 36 ○ ○	8	7	1	0	15	248	159	89
2	オムロン	21 26 △ ●		32 25 ○ ○	35 22 ○ ●	33 ○	39 ○	8	5	1	2	11	233	157	76
3	広島メイプルレッズ	26 ●	19 16 ● ●		28 ○	31 30 ○ ○	33 22 ○ ○	8	5	0	3	10	205	179	26
4	ソニーセミコンダクタ	23 19 ● ●	25 23 ● ○	24 ●		35 37 ○ ○	30 ○	8	4	0	4	8	216	205	11
5	三重バイオレットアイリス	18 ●	13 ●	18 22 ● ●	26 25 ● ●		26 20 ○ ○	8	2	0	6	4	168	240	-72
6	HC名古屋	14 12 ● ●	13 ●	16 13 ● ●	11 ●	17 19 ● ●		8	0	0	8	0	115	245	-130
		39 36	39	33 22	30	26 20									

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。